

国際ロータリー第2840地区 2016-2017 年度



ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

RID2840 / GUNMA JAPAN / 2016-2017

To Rotary club presidents and secretaries

THE ROTARY FOUNDATION



YEARS OF DOING GOOD IN THE WORLD



ROTARY
SERVING
HUMANITY

経済と地域社会の発展月間



新田徳純画



2016.10.1
Vol.4



目次

平成 28 年 10 月号

ガバナーメッセージ	1
ガバナー補佐メッセージ	2
米山記念奨学委員長からのメッセージ	3
地区ロータリー財団セミナーの報告	4
R L I ディスカッションリーダー研修会の報告	5
青少年交換派遣学生帰朝報告・受入学生歓迎会の報告	6
ハイライトよねやま 196	7
新入会員紹介	9
文庫通信	11
出席報告	12
ガバナー事務所よりお願い	13

お知らせ

2016-17 年度 地区補助金申請用 (2017-2018 年度実施) データ他、各種地区財団データを 2840 地区ガバナーホームページに掲載しました。



「経済と地域社会の発展」月間に寄せて

2016年10月1日

国際ロータリー第2840地区
2016-2017年度 ガバナー 豊川一男

皆さんこんにちは。

国際ロータリーは、国際ロータリーとロータリー財団の「ロータリーの6つの重点分野」の一つ、「経済と地域社会の発展」を10月の特別月間に設定しました。

日頃、私たちの日常生活はとても豊かで幸福に生活しています。しかし、世界では、一日1.9ドル（世界の貧困ライン）以下での生活を余儀なくされている人々が、人類の10パーセントにあたる約7億人います。

では、貧困とはどんな人々でしょうか？

国連開発計画（UNDP）では、「教育、仕事、食料、保健医療、飲料水、住居、エネルギーなど最も基本的な物・サービスを手に入れられない状態のこと」と定義しています。

ロータリーは、奉仕の【目的と目標】として、次の4項目を示しています。

貧しい地域社会の経済発展を促すための、起業家、地域社会のリーダー、地元団体、地域社会ネットワークの向上。生産性の高い仕事の機会の創出。支援の行き届いてない地域社会の貧困の削減。経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍してゆくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

地域社会の発展には、貧困を改善することが重要です。

単に、インフラ整備や物資などハードの支援に留まらず、人材育成など持続可能なプログラムの支援に時間をかけた活動ができる特権をロータリアンにはもっています。

自分たちの、身の丈に合わせた事業を企画立案し、積極的にロータリアン以外の参加者を取り込み、RI テーマ「人類に奉仕するロータリー」を実践して、みんなで幸せになろうではありませんか。



元 RI 会長・田中作次氏との思い出

第2分区 A ガバナー補佐 阿左美 博 (桐生西 RC)

豊川年度第2分区Aガバナー補佐を務めさせて頂くことになりました、阿左美博です。この1年間皆様共々ロータリー活動を勉強していきたいと思えます。

私が入会した桐生西RCは、今年で創立45年になり、世界で15000番目に生まれたクラブです。そして、私はロータリー歴17年目のロータリアンです。

群馬県桐生市に於いて建設業を営み、現在まで苦勞もなく人生の大半を建設業一筋で世間を渡ってまいりました。良き先輩ロータリアンに恵まれ、分区だけではなく世界のロータリークラブを目の当たりにし、ロータリーの奥深さを感じていたところ、ガバナー補佐を拝命した次第です。

ロータリアンになって、素晴らしい事がありました。

新潟県と同一地区であった2560地区から、群馬県が2840地区として新しく生まれた頃、我々の桐生西RCはその記念として、新潟県の栃尾RCと友好クラブを締結しました。その栃尾RCからお誘いを頂き、長岡4RCの夜間例会に参加させて頂いた時のことです。この時、我がクラブからは会場の都合で4名しか参加できなかったのですが、その合同例会で栃尾出身の田中作次元RI会長と同席する事が出来たのです。そして、合同例会の記念講話で、日本人としてRI会長を歴任された田中作次氏のロータリー活動を聞かせて頂く事ができ、大変感動し、思い出深い記憶として残っております。こんな経験が出来るのもロータリアンだったからだと思えます。

豊川ガバナーの地区目標である「点から面へ、さらに世界へ」、そして、ジョン・F・ジャームRI会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」の、少しでも力になれますよう、第2分区Aの皆様と活動していきたいと思えます。

豊川ガバナーと第2分区Aの橋渡しとして1年間頑張ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

米山記念奨学委員会からのメッセージ

米山記念奨学委員会委員長 齋藤 勝也

10月になりました。待ちに待った(?)米山月間です。今年度も目標は1人当たり16,000円以上です。皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

さて、豊川年度になり3ヶ月、この間の委員会活動報告をさせていただきます。まず8月に米山記念奨学指定校説明会がありました。新規募集13名に対し、留学生の人数や過去の実績に基づいて28名を、選ばれた9大学に割り振り推薦をお願いしました。

9月には、米山カウンセラー研修会と米山記念奨学セミナーが行われました。カウンセラー研修会では奨学生と深い交流も出来つつあり、出席時も毎回席を替えて沢山の会員と会話する機会を作ったり、ミニ卓話をお願いしたり、サブカウンセラー制度を設けたりと沢山の工夫が見られました。米山奨学セミナーでは学友会秋山裕晶会長と元カウンセラー提康喜智様の体験談発表や高木貞一郎様による米山記念奨学事業説明、また前米山委員長・ガバナーエレクト田中久夫様による講演等々、米山記念奨学に対し一層のご理解と寄付増進意欲が高まったものと確信しております。

今回セミナー開催に向けアンケートを実施しました。アンケート結果は各クラブ事務局へお送りしますがその中の幾つかをご紹介します。まず寄付金の集め方は「普通寄付金は年会費と、特別寄付金は例会時」が最も多いのですが「目標額全額または相当額を年会費と共に徴収している」というクラブも沢山ありました。次に何か工夫している点には「米山月間に呼び掛ける」が最も多く「米山功労者表彰(10万円毎のマルチプル、100万円からのメジャードナー)に近い会員に早期達成を呼び掛ける」等々沢山の意見をいただきました。

この様な中、昨年度の寄付金実績を見ますと全国平均17,779円の所、当地区は18,653円で34地区中10位という頑張りを見せております。

全国トップは2760地区(愛知県)の44,399円(超大口寄付者あり)ですが、クラブ単位で見ますと当地区の大泉クラブが60,281円で全国でも9位という輝かしい記録を樹立しました。これには50周年を迎えるに当たり何かを残したい、奨学生の毎月の卓話に応援しようという気持ちが高まった、米山功労者表彰への達成呼び掛け、そして何といたっても槻岡会長の強い思いがあった様です。

第二の大泉クラブが出てくれる事を願いつつ、10月米山月間では当委員会10名と現役米山奨学生22名は、皆様からの卓話の申し込みをお受けしてしますので、ガバナー事務所へお声掛け下さい。宜しくお願い申し上げます。



ロータリー財団セミナー

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

去る、8月20日(土)に、ロータリー財団セミナーが、伊勢崎プリオパレスにて10時～16時まで開催されました。参加者は200名でした。ロータリー財団は100周年を迎え、豊川一男ガバナーの挨拶から始まり、R財団委員会牛久保哲男アドバイザー、そして、R財団伊能富雄委員長からR財団の運営に対するお言葉を頂き、身が引き締まる想いを感じながら第1部セミナーが始まりました。そして、各委員長から詳しい説明を頂いたことで、一年間の目標やルールを各クラブの代表の方に伝えられ、今後、素晴らしい活動に繋がられるセミナーとなりました。第2部として分区分科会が開かれ、R財団を理解して頂くために、グループリーダーが中心となり、各クラブの皆さまと話し合い、今後のどのようにR財団に取り組んで行くのかを、それぞれの各クラブの代表者の方に伝えられ、有意義な分科会となりました。

第1部

- ・ガバナー挨拶
- ・R財団委員会挨拶
- ・R財団委員会挨拶

議事内容

- ・R財団地区方針とクラブにおける取り組み
- ・R財団100周年とポリオについて
- ・年次寄付、恒久基金、使途指定寄付について
- ・ポリオとポリオデーについて
- ・資金管理からの要請
- ・補助金制度について
- ・地区補助金概要と手続きについて
- ・グローバル補助金概要と手続きについて
- ・講評

ガバナー	豊川 一男
アドバイザー	牛久保哲男
委員長	伊能 富雄

R財団委員長	伊能 富雄
ガバナー	豊川 一男
資金推進・年次寄付	
恒久基金・大口寄付委員長	町田 久
ポリオプラス委員長	内山 均
資金管理委員長	渋澤 誠
補助金委員長	下井田秀一
地区補助金委員長	山田 利和
グローバル補助金委員長	津久井 功
R財団委員会アドバイザー	牛久保哲男

第2部 ロータリー財団セミナー分区分科会



RLI ディスカッションリーダー(DL)研修会

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

去る、8月21日(日)に、RLI ディスカッションリーダー(DL)研修会が、前橋問屋町センター会館にて10:30分~15:00まで開催されました。RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)セミナーの準備の為に研修が行われ、豊川一男ガバナー挨拶から始まり、本田博己地区研修リーダーRLI推進委員長から、趣旨説明を頂きプログラムが開始されました。まずは、RLIの理念、目的、特長などを参加者全員のみならず共有してから、DLについての基本動作から心構え、セッションの進め方など詳しく説明して頂き、参加者全員、真剣に聞いて学んでいました。対象者が各クラブの会長エレクト、次年度幹事になっているだけに、参加者全員の真剣な眼差しが凄かったことが心に残っております。

そして、昼食休憩をとった後は、セッションの進め方(案)を作成して、実際にグループに分かれて演習をしました。実際の演習では、午前中の緊張感を忘れてしまうぐらい、各グループから、笑い声や活発な意見が聞こえてきて、DLの役割を理解した演習となりました。

最後に、RLIがより良いものになるように、参加者全員でアイデア交換をして、研修会が終了しました。

RLI セミナーの日程

パートI: 9月18日(日) パートII: 10月30日(日) パートIII: 12月11日(日)





青少年交換長期受入学生歓送迎会・派遣学生帰朝報告会

地区副幹事 横尾 真喜 (富岡中央)

日時：2016年8月28日(日) 12:30～15:15 場所：前橋問屋センター会館 龍の間

2016年8月28日(日)前橋問屋センター会館において、長期派遣学生の帰朝報告及び、インバウンド学生の歓迎会が開催されました。赤堀 賢二 第2分区Bガバナー補佐による開会のご挨拶、豊川 一男 ガバナーによるご挨拶、関根 俊夫 青少年交換委員長のご挨拶の後、須永 聡介 青少年交換副委員長による参加者紹介が行われました。そしてオリエンテーションにうつりました。

オリエンテーションでは、食事を楽しみながら2016-2017年度の受入学生スピーチが始まりました。原 敬 青少年交換副委員長の紹介で今年度受入学生、ウィルさん、サマンサさん、ジャコビさん、ジャロッドさん、ジャスミンさん、の5人が、まだ慣れない日本語で一生懸命スピーチをして頂きました。

そして、豊川 一男 ガバナーにより受入学生へバッジが授与され、田中 久夫 ガバナーエレクト、齋藤 美葵 ROTEX 代表から、それぞれ激励の言葉を頂きました。

次に、須永 聡介 青少年交換副委員長の紹介で2015-2016年度派遣学生の帰朝報告を、大橋 留美寧さん、田中 絢音さん、高橋 唯さん、壘 友理さん、土田 弦太さんの順で、英語版と日本語版で派遣時の充実した体験談や思い出等パワーポイントを使いスピーチを頂きました。また、2015-2016年度の派遣期間中に、日本では熊本地震が発生、そのニュースを知った派遣学生は、熊本地震の支援プロジェクト動画を作成し、各派遣先で支援活動を行なった旨のスピーチも聞かせて頂きました。

続いて、派遣学生へ豊川 一男 ガバナーから参加認定書授与されました。

そして、豊川 一男 ガバナーは、「一廻り大きくなって帰って来ましたね」日本の親善大使としての役割を果たした事に対し、ご苦労様でした。この経験を今後活かして下さい。と一人、一人労いの言葉を頂きました。

最後に、市川 豊 行第3分区ガバナー補佐のご挨拶で閉会となりました。





寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて3.4%減（普通寄付金0.9%増、特別寄付金10.9%減）、約1,070万円の減少となりました。前年度よりは減少したものの、寄付累計額としては直近8年間のうち2番目に高い金額で、好調に推移しています。多くのロータリアンの方々からのご寄付に厚く御礼申し上げます。来月10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。詳細は当会ホームページをご覧ください。よろしくお願いたします。

理事会・評議員会報告 — 新しい理事が選任されました —

理事会（8月18日開催）および定時評議員会（9月7日開催）が以下の通り開催されました。

第十二回理事会 議長：三井章義副理事長 出席者：理事26人 監事2人 陪席：1人

【主な議題】2016年度評議員候補者、理事・監事候補者、2015年度事業報告および附属明細書、2015年度計算書類、2016年度収支予算書一部修正・システム開発費の件、専門委員選任、定時評議員会招集、「株式受領関連規程」の件、「寄付金名称」の件：承認

第六回評議員会 議長：坂本俊雄評議員 出席者：評議員29人、常務理事・監事10人

【主な議題】2016年度評議員選任、理事・監事選任、2015年度計算書類および監査報告、定款変更：承認
また、評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会（書面決議）を開催し、以下の役員候補者が承認されました。

理事長：小沢一彦氏（2780）
副理事長：若林紀男氏（2660）・杉谷卓紀氏（2720）
常務理事：武田和夫氏（2800）・塙東男氏（2820）・山崎淳一氏（2830）・水野功氏（2750）

GETSで米山学友がスピーチ

ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）が9月5～6日、都内で開催され、2日目午後の全体会議セッション「ロータリー米山記念奨学会プログラム」において、小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。続く「ロータリー学友からのメッセージ」のセッションでは、ロータリー平和フェローと共に、二人の米山学友、スリランカ出身でよねやま親善大使のスチッタ・グナセカラさんと、アメリカ出身で邦楽を研究するシュムコー、コリーン・クリスティナさん（2014-16／東京葛飾RC）が、スピーチをしました。



スチッタさん(左)とコリーンさん

スチッタさんは、自身がスリランカに設立した日本語学校からすでに69人の若者を日本留学に送り出したこと、その卒業生の中から米山奨学生になる学生が出たことなどを報告。「良いロータリーになっていませんか？ですから皆さん、もっと喜んでください」との彼の言葉に、会場は笑いと拍手に包まれました。また、コリーンさんは、三味線の実演で会場を湧かせながら、邦楽との出会いや“ロータリーは家族”との思いを語り、ロータリーとの交流をベースに彼女が作曲した邦楽曲などを披露しました。二人の発表に、会場の皆さんから惜しめない拍手が送られました。

タイ米山学友会が植樹活動



タイ米山学友会が7月30～31日、学友13人と、その家族・友人を合わせた計32人で植樹活動を行いました。

今回植樹をしたのは、タイ東北部にあるタップラーン国立公園で、2005年に世界自然遺産にも認定された公園です。地元市役所の協力を得て苗木60本を植え、水やりをしたほか、Y字型のゴムパチンコを使った種飛ばしには、子どもも大人も楽しみながら、競い合って遠くへと飛ばしました。

最後は全員でマッシュルーム工場を見学し、仲間同士の絆を一層深める1泊2日の活動となりました。

台湾学友会による日本人対象奨学金 第8期生が決定

台湾米山学友会（正式名称：(社) 中華民國扶輪米山会）による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」の第8期生が決定しました。6月末までの締切に8人の応募があり、台湾米山学友会理事会による選考の結果、合格者2人が決定しました。今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約85,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。



小野 真帆さん

震災プロジェクトにより台湾へ留学。嘉義県の南華大学で勉強中。9月から国立台湾大学大学院国家発展研究科へ進学し、「アジア地域統合での台湾の苦境」を研究する。



伊藤 剛浩さん

9月から国立清華大学大学院へ進学。研究テーマは「高速に降水量予測を行うための数値演算加速器の研究」「次世代主記憶装置を有効に活用するための計算機アーキテクチャの研究」。

まもなく最新の米山月間資料が届きます！

最新の米山月間用資料を全ロータリークラブへお届けします（9月16日より発送開始、21日には到着予定）。クラブ会長およびクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。ガバナー、ガバナーエレクト、評議員、理事、専門委員、地区米山奨学委員長・委員の皆さまにもお送りします。

【米山月間資料】

- ①豆辞典（必ず会員のみなさま全員へ配布してください）
- ②クラブ米山記念奨学委員長の手引き
- ③寄付金マニュアル ④事業報告書 ⑤事業報告書（統計・資料編）ほか



新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 兵藤 武志
クラブ 沼田中央
入会日 2018年6月7日
職業分類 こんにやく製造業
勤務先 (株)北毛久呂保
役職 代表取締役
推薦者 小曾根一雄



氏名 柴崎 尚長
クラブ 渋川みどり
入会日 2016年7月5日
職業分類 保育園
勤務先 社会福祉法人吉岡会
吉岡町第四保育園
役職 施設長
推薦者 森田 政樹



氏名 片山 政明
クラブ 高崎
入会日 2016年7月12日
職業分類 信用金庫
勤務先 高崎信用金庫
役職 常務理事
推薦者 市川 豊行



氏名 六本木恒宏
クラブ 伊勢崎
入会日 2016年7月20日
職業分類 ダイカスト
勤務先 群馬合金(株)
役職 取締役会長
推薦者 牛久保哲男



氏名 須藤亜紀子
クラブ 桐生赤城
入会日 2016年7月26日
職業分類 産婦人科医
勤務先 桐生厚生総合病院
役職
推薦者 清水 洋



氏名 大滝 博史
クラブ 前橋南
入会日 2016年8月3日
職業分類 建設業
勤務先 株式会社造家建設
役職 代表取締役
推薦者 柳澤 知則



氏名 倉林愛一郎
クラブ 前橋南
入会日 2016年8月3日
職業分類 サービス業
勤務先 ミナミグリーン
テニスクラブ(有)
役職 代表取締役社長
推薦者 柳澤 知則



氏名 小保方由紀子
クラブ 高崎
入会日 2016年8月9日
職業分類 建築材料販売
勤務先 小保方鋼機株式会社
役職 代表取締役
推薦者 三村 治



氏名 徳江 朋了
クラブ 伊勢崎
入会日 2016年8月17日
職業分類 造園業
勤務先 (株)TOKUE LAND
役職 代表取締役
推薦者 加藤 学・星 好則



氏名 平泉 照人
クラブ 藤岡南
入会日 2016年8月19日
職業分類 仏教(天台宗)
勤務先 金光寺
役職 副住職
推薦者 今井 剛志

新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 衆原 信介
クラブ 伊勢崎
入会日 2016年8月24日
職業分類 商業銀行
勤務先 (株) 群馬銀行
役職 執行役員伊勢崎支店長
推薦者 森田高史・新井良和



氏名 鈴木 泰
クラブ 藤岡
入会日 2016年8月25日
職業分類 建設
勤務先 鈴木建設(株)
役職 代表取締役
推薦者 石崎 勝宥



氏名 高橋 秀実
クラブ 前橋
入会日 2016年8月30日
職業分類 冠婚葬祭
勤務先 (株) メモリード
役職 専務取締役
推薦者 本田 博己



氏名 吉田 励
クラブ 群馬境
入会日 2016年9月1日
職業分類 建設業(一級建築士)
勤務先 (株) 吉田組
役職 代表取締役
推薦者 田島 正広



氏名 諏訪間 正典
クラブ 前橋西
入会日 2016年9月2日
職業分類 社会保険労務士
勤務先 諏訪間労務管理事務所
役職 所長
推薦者 犬飼正義



氏名 青木 一伸
クラブ 太田中央
入会日 2016年9月2日
職業分類 衛生害虫駆除業
勤務先 (株) エコットプラン
役職 代表取締役
推薦者 蛭田 義徳



氏名 山谷 良一
クラブ 伊勢崎中央
入会日 2016年9月8日
職業分類 学習塾経営
勤務先 YAM エducーターズ
役職 プロデューサー
推薦者 矢内敏博・大竹昌樹



氏名 稲川俊昭
クラブ 中之条
入会日 2016年9月13日
職業分類 曹洞宗僧侶
勤務先 宗教法人雙松寺
役職 代表役員
推薦者 都筑 秀雄



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書面によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎「ロータリーは今や末法時代か」 塚原房樹 2016 2p (D.2510月信)
- ◎「ロータリーは難しいか？」 櫻木英一郎 2016 2p (D.2790月信)
- ◎「慣例と変革」 櫻木英一郎 2016 1p (D.2790月信)
- ◎「奉仕について」 片岸修次 1998 6p (ロータリーの菜)
- ◎「Object of Rotary の解説、私のロータリーに対する考え方」 野田三郎 2016 2p (私の足跡)
- ◎「あなたはなぜロータリークラブに入会するのか？」 刀根荘兵衛 2016 4p (D.2650月信)
- ◎「ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょうか？」
久保田晋平 2016 1p (D.2700月信)
- ◎「ロータリーの正義(Ⅱ)」 田淵水作夫 2016 66p
- ◎「ロータリーの誕生と成長の物語ーポール・ハリスのロータリー 1935年を中心にして」
穴井元昭 2016 41p
- ◎「ロータリーとは何か」 常盤太助 1996 10p (ロータリーの心)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



出席報告

2016年8月

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2,058	2,083	2,087	4	127	81.04

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	72.19	118	116	116	0	10
	前橋西	3	88.03	56	59	59	0	5
	前橋東	3	89.75	60	60	60	0	5
	前橋北	3	94.05	69	70	73	3	4
	前橋南	4	99.29	32	33	35	2	1
	前橋中央	4	77.08	28	27	27	0	7
	合計		86.73	363	365	370	5	32
第2分区A	桐生	4	78.20	67	67	69	2	6
	桐生南	4	77.09	25	26	24	-2	1
	桐生西	3	93.79	61	61	61	0	4
	桐生中央	3	65.15	22	22	22	0	3
	桐生赤城	4	87.56	44	45	45	0	8
	合計		80.36	219	221	221	0	22
第2分区B	伊勢崎	4	91.77	79	79	81	2	4
	群馬境	2	86.67	21	23	23	0	1
	伊勢崎中央	3	82.50	80	82	82	0	2
	伊勢崎南	3	83.33	28	28	28	0	1
	伊勢崎東	4	89.07	31	32	32	0	2
	合計		86.67	239	244	246	2	10
第3分区	高崎	3	82.50	117	117	117	0	9
	高崎南	4	69.77	65	67	67	0	7
	高崎北	4	64.17	68	68	68	0	0
	高崎東	3	83.72	38	38	38	0	1
	高崎シンフォニー	3	73.02	42	42	42	0	4
	高崎セントラル	4	52.41	37	37	37	0	0
	合計		70.93	367	369	369	0	21

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	3	89.51	71	73	72	-1	3
	太田西	3	91.42	17	17	17	0	2
	太田南	4	83.22	43	44	44	0	1
	新田	3	85.12	17	18	18	0	0
	太田中央	4	87.50	54	56	56	0	3
	合計		87.35	202	208	207	-1	9
第4分区B	館林	3	82.00	50	50	50	0	2
	大泉	5	77.45	33	33	33	0	3
	館林西	4	78.40	22	22	22	0	1
	館林東	4	83.33	24	24	24	0	3
	館林ミレニアム	3	94.66	26	27	27	0	0
合計		83.17	155	156	156	0	9	
第5分区	渋川	3	90.30	58	59	59	0	5
	沼田	4	70.28	67	71	71	0	1
	草津	3	49.12	19	19	19	0	1
	中之条	4	79.34	21	21	20	-1	1
	沼田中央	2	85.85	59	59	57	-2	4
	渋川みどり	3	71.43	38	39	39	0	2
	合計		74.39	262	268	265	-3	14
第6分区	富岡	3	90.07	46	46	46	0	4
	藤岡	3	83.44	52	52	53	1	3
	安中	4	58.52	44	44	43	-1	0
	藤岡北	2	95.45	16	17	17	0	1
	富岡中央	3	87.64	39	39	39	0	1
	碓氷安中	3	73.33	10	10	10	0	0
	藤岡南	3	81.82	17	17	18	1	1
	富岡かぶら	4	77.34	27	27	27	0	0
	合計		80.95	251	252	253	1	10

ガバナー月信に関して

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 toyokawa@rid2840.jp まで送信してください。写真等の画像がある場合は、JPEG データでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは毎月 15 日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信の PDF データを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしくをお願いいたします。

表紙写真解説 「新田猫絵」

場所 新田荘歴史資料館
所在地 太田市世良田3113-9

新田岩松氏の歴代当主が4代にわたって描いた猫絵は、ネズミ除けの効果があるとされ蚕室などに貼られ、養蚕の神様として信仰されていました。昔から群馬県は養蚕の盛んな土地です。ネズミは蚕を食べてしまい、ネズミ退治をする猫は大変重宝がられていました。

養蚕農家の信仰の対象として、殿様が描いた猫絵は、特に御利益がある…と思われていました。養蚕農家では、「蚕の神様」と称して床の間に掛けて信仰していたようでした。

表紙写真提供：新田荘歴史資料館より



国際ロータリー第 2840 地区 ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841 email : toyokawa@rid2840.jp